

# 「ぽかぽかハート花だん」

## ～子どもたちの成長を支える学級の風土づくりを！！～

校長 永井裕子

ロータリーの花壇の花々が日に日に成長し、鮮やかさと美しさを増しています。運動会前に植栽してから2か月近く経ち、一株一株の花の苗もずいぶん大きくなっています。今年の花壇は、とくに真ん中に植えてあるブルーサルビアの紫色が際立っています。

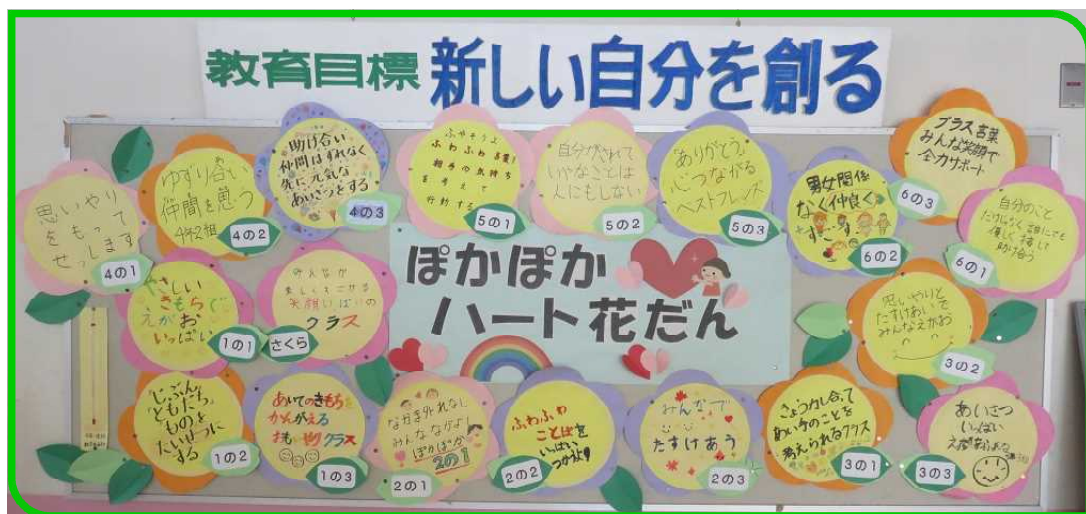
4月からこれまでをふり返ってみると、紫竹山小学校の子どもたちも花壇の花々と同じように、日々成長しています。運動会・修学旅行・自然教室などの大きな行事を経験することを通して、子どもたちは一回り大きく成長する姿が見られます。しかし、子どもたちの日々の成長を支えるためには、子どもたちが毎日学校生活を送る学級の「支持的風土」づくりも欠かせません。新潟市教育委員会では、「支持的風土」を次のように定義しています。

**「支持的風土」とは、認め合い、助け合い、期待をかけ合い、高め合う  
温かい学級の風土**

このような支持的風土のある学級の中でこそ、子どもたちは、安心して楽しく学校生活を送り、かかわり合って学びを深め、心身ともに成長していくことができます。自分の居心地がよければ何でも許されるというのではなく、学級内で規範を共有することや一人一人の思いや考えを聴き合ってよりよい考えに練り上げていくことで、学級も集団として高まっていくものと思います。



紫竹山小学校の1階ホールの掲示板には、「ぽかぽかハート花だん」として、「思いやりがあふれる温かい学校」にするために各学級ごとに話し合っ考えた「学級のめあて」を掲示してあります。どの学級のめあても、学級会を開いて相談したり担任と一緒にファシリテーションをして話し合ったりして生まれた、価値ある「めあて」だと私は思っています。夏休みも間近となったこの時期に、「学級のめあて」の達成状況とともに、「学級の成長」についてもをふり返り、価値付けていきたいと思っています。



## 《各学級のめあて》

- 1年1組：やさしいきもちでえがおいっぱい
- 1年2組：「じぶん」「ともだち」「もの」をたいせつにする
- 1年3組：あいてのきもちをかんがえるおもいやりクラス
- 2年1組：なかま外れなし みんななかよし ぽかぽかの2の1
- 2年2組：ふわふわことばをいっぱいつかうよ！
- 2年3組：みんなでなかよくたすけあう
- 3年1組：きょうりょくし合って相手のことを考えられるクラス
- 3年2組：思いやりとたすけ合いでみんなえがお
- 3年3組：あいさついっぱい えがおあふれる3年3組
- 4年1組：思いやりをもってせっします
- 4年2組：ゆずり合い仲間を思う4年2組
- 4年3組：助け合い 仲間はずれなく 先に元気なあいさつをする
- 5年1組：ふやそうよふわふわことば 相手の気持ちを考えて行動する
- 5年2組：自分がされていやなことは人にもしない
- 5年3組：「ありがとう」心つながるベストフレンズ
- 6年1組：自分のことだけでなく誰にでもやさしく接して助け合う
- 6年2組：男女関係なく 仲良くすごす
- 6年3組：プラス言葉 みんな笑顔で全力サポート
- さくら1・2組：みんながおもいやる えがおいっぱいのクラス